

令和7年第2回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	菅原 美好	当初予算について	・ 令和7年度当初予算編成において、財源は、町税、地方交付税、県支出金のほか、多くの基金を取り崩しているが、どう感じているか	町長
			・ 財源確保のため、以下の3点について考えを伺う ①九重“夢”大吊橋入場料金の変更について ②宿泊税の導入について ③ふるさと納税増のための施策について	
		物価高騰に対する考え方について	・ 町民に対する支援を何か考えているか	町長
			・ こども園、小中学校の給食費の賄い材料費が不足しているのではないかと	
		地熱開発について	・ 泉水で掘削調査が行われているが、現在の状況は	町長
			・ 国の「エネルギー基本計画」の目標に基づき、「地熱先進県」の中心的な位置にある本町が再生可能エネルギーの拡大に取り組んではどうか	
			・ 町有地で地熱開発を行い財源を得るために、関係課と議会でプロジェクトチームをつくり、研究して国・県に働きかけてはどうか	
2	増田 裕子	梅雨前の防災体制について	・ 危険個所の把握と対策はできているか	町長
			・ 備蓄と避難所の体制は	
		公共交通について	・ ココバスの目的地として、町内の飲食店や美術館等の施設も入れてはどうか	町長
			・ コミバス、ココバスと並行して、ライドシェアも積極的に検討してみてもどうか	
		農業政策について	・ 町内の米、野菜等の生産状況は	町長
			・ 後継者不足といわれるが、専業・兼業を含めた実態は	
		中学校「町づくりプラン」について	・ 町制施行70周年の節目に、中学生と若手行政職員が検討し提言した内容を、町づくりにどう反映するか	町長
			・ 具体的に取り組もうとする事業や計画は	

令和7年第2回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
3	野上 香代子	手話言語条例について	・ 現在の手話言語条例への対応は	町長 教育長
			・ 町内に手話を必要とする方がいるか	
			・ 講演会等で手話通訳者を見かけるが、配置の理由は	
			・ 学校教育で手話に触れる機会はあるか	
			・ 手話言語条例が制定されていないのはなぜか	
			・ 手話言語条例と併せて障がいのある人の情報保障及びコミュニケーション手段の利用促進に関する条例の制定を願うが考えは	
		公園について	・ 以前から何名かの議員が公園の必要性について一般質問を行っている。公園が必要と考えているか	町長 教育長
			・ 旧野上中学校跡地利用において、公園の設置を考えているようだが、どのような構想か	
		防災について	・ 防災士の連携はできているか	町長
			・ 防災士支援はどのようなものがあるか	
			・ 女性防災士会の発足を願うが、発足支援の考えはないか	
4	岩尾 茂樹	正規職員の採用と中途退職について	・ 応募から採用に至るまでの状況は（募集回数、応募者数、受験者数、合格者数、辞退者数、採用者数等）	町長
			・ 中途退職者の状況は（人数、勤務年数等）	
			・ 今後に向けての対応等の検討は	
		ハラスメント等防止について（パワハラ、セクハラ、カスハラ、いじめ等）	・ 相談や申告、通報等ができる制度、窓口はあるか	町長
			・ 相談等があった後、しっかりと対応できる体制、仕組みは整っているか	
			・ ハラスメント等の有無の状況及び調査等の実施状況は	

令和7年第2回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
5	大津留 敏加	水道について	・（町水道）昨年度及び本年度に断水を行った地区と原因及び今後の対策は	町長
			・（地区水道）水道管の経年劣化への対応は	
			・ 町水道及び地区水道について、有機フッ素化合物（PFAS）の検査を行っているか	
		行政区について	・ 令和2年末と令和6年度末の行政区数、行政区内住民数は	町長
			・ 令和2年末と令和6年度末の行政区の未加入世帯数と住民数は	
			・ 行政区が担う町からの業務はどのようなものがあるか	
			・ 高齢化、人口減少が進むなか、行政区をどう維持していくか、また見直しをどう考えるか	
		農業について	・ 令和7年度の農業主要施策の詳細は（施政方針）	町長
			・ 令和7年度の転作状況は（休耕田に主食米作付けをした状況があるか）	
		空き家について	・ 空き家等について、現状の把握（危険性含む）はできているか	町長
			・ 県外からの家屋入居者の展望及びそれに対する施策は	
		防災について（パトロール）	・ 昨年度の危険個所の対策は	町長
			・ 本年度は実施をしたか	

令和7年第2回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
6	矢野 春美	well being（幸福度）の向上について	・「地域と住民の幸福度を高めるために、地域経済の活性化と安定した雇用に取り組む」と説明があったが、そのための具体的な取り組みは	町長
			・「すべての世代が安心して暮らせる町」を目指すとするが、インボイス制度や食品衛生法改正などで長く続けてきた経済活動を諦めるケースがある。その現状はつかめているか	
			・シニア世代でも、自立した経済が必要。少規模でも楽しみと生きがいを持って続けてきた仕事が幸福度に直結していると考え。6次産業化の観点から、無理なく仕事が続けられるための支援はできないか	
		選ばれる町について	・「女性や若者にも選ばれる地域づくり」を進めていくための具体的な取り組みは	町長
			・女性や若者に選ばれるためには、すぐ住める住居が一番の課題。現状と取り組みは	
			・空き家を町が期間限定で借り上げ、水回りなど改修して貸し出すことができないか	
			・景観計画の中にも空き家の問題は含まれると思うが、考慮されているか	
		自主財源について	・人口減少による税収減、交付金減が現実となる中、選ばれる町を目指すには、社会福祉や教育、子育て支援などの充実は必須。自主財源の確保が必要と思うが考えは	町長
			・NFTデジタル住民票の発行は考えられないか	

令和7年第2回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
7	河野 克輝	住民の声について	・ 住民が町に声を上げたいときはどうすればよいか	町長
			・ 上がった声をその後どうしているか	
			・ 個人と団体で取扱いに違いはあるか	
			・ 令和6年度はどんな声が上がったか	
		議員の声について	・ 議員の声をどう考えているか	町長
			・ 住民の声と議員の声に違いはあるか	
			・ 発言後の取扱いはどうなっているか	
			・ 町民の方々から声を聞き、直接聞けない方からアンケートを取り、「小学校統合の議論が必要」と発言し続けているが、どう取り扱われているのか	
		学校について	・ 今年度から新たに始まる「小学校のあり方検討委員会」の検討項目に、「統合について」が入っていないのはなぜか	町長
		動員（要請）について	・ 町及び教育委員会から、各学校保護者に対し下記の活動に参加要請が出ているが、こども園や7校別の要請数は 「人権を考える講演の夕べ」 「いのち・愛・人権フェスティバル」 「なるほど・ザ・人権講座」	町長 教育長
			・ その要請数の根拠と、ここ数年間での要請数の推移は	
			・ 教職員への要請の現状は（各学校別の数、回数）	
			・ 役場職員への要請はどのようにしているのか（課別に人数が決まっているのか）	
			・ 各催しが行われる際、入口で受付名簿が作成されているが、その目的は	
			・ 大事なことなので動員をかけていると思うが、一定の人だけに行うのではなく、大事なことからこそ町民全体に投げかけていくことが必要ではないか	